

南部片富士湖だより

No. 79 平成24年12月25日 発行

北上川ダム統合管理事務所 管理第二課

〒020-0123 盛岡市下厨川字四十四田1番地 TEL 019-643-7972 FAX 019-643-7976

「身障者のダム及び発電所見学会」

平成24年11月21日（水）に、四十四田ダムで、四十四田ダム水源地域ビジョン推進会議と身障者の支援を行っている一般社団法人ドリームファームの共催により、「身障者のダム及び発電所見学会」が開催され、盛岡市とその周辺に住む障がい者の方々32名とサポートスタッフ6名の計38名が参加しました。

この取組みは、四十四田ダム水源地域ビジョンの活動の一環として、普段このような施設の見学機会が少ない障がいを持つ人たちに、四十四田ダムや発電所の見学をしながら、ダム周辺の魅力発見や水源地域への共感を深めてもらうことを目的として開催されたものです。

四十四田ダム



★ものしり館では、ダムの役割について学習した他、ゴミや外来種の問題についても知る事ができました。



★監査廊では、普段見ることのない施設を見学するとともに、ダムの構造や管理について学びました。



発電所



★発電所では、クリーンエネルギーや様々な発電の方法などを学び、ダムや発電所が市民の暮らしに密接に関わっていることを再認識しました。



参加した方々からは、「階段が大変でしたが、ダムがあることで生活が支えられている側面を知り、次の機会があればまた参加したい。」などの感想が寄せられました。



オイルフェンス設置訓練を行いました

冬期間になると発生する可能性が高くなる油類流出事故。迅速かつ適切に対応するため、定期的に訓練しておく必要があります。

今回行われた訓練では、御所ダム・四十四田ダム職員と各工事担当業者がオイルフェンスの設営、資機材等の使用方法を確認しました。

まずは事故を起こさない事が大切ですので、各家庭でもホームタンクから暖房器具への給油時、また、ホームタンク自体からの油漏れ(落雪時による損傷、腐食による)等に十分注意するようお願い致します。

訓練風景の一部↓



【目的物に対しての吸着マット投下訓練】

船から届かない箇所に油が浮遊している場合を想定し、吸着マットを投げ込む訓練です。



【オイルフェンス連結訓練】

ダム湖に流出した油がオイルフェンス1組で防ぎきれない場合を想定。オイルフェンスを連結させ、油を囲う等して流出を防ぐための訓練です。

ダム見学会

👤 11月27日(火) 👤

岩手町学校教育研究会理科部会
13名

見学コース:

・ものしり館でのダム概要説明
&ビデオ上映→・監査廊見学
→発電所見学



ものしり館にて
ダムの耐用年数・ブラックバスの捕獲について等、積極的に質問がありました。



監査廊入り口にて
この撮影の後、最大45度の急な階段に立ち向かって行きました!

写真展示をしています



11月3日に開催された「松園十景を歩く会」と「ダム湖畔写真撮影会」にて、参加者の皆様が撮影された写真を掲示中です。

掲示場所: 「南部片富士湖ものしり館」内
過ぎ去りし秋の、鮮やかなあの風景が鮮明に蘇る様な力作揃いです。ぜひご覧下さい。

四十四田の自然

マガモ: 南部片富士湖を代表する鳥です ダム湖周辺にて撮影



四十四田ダムの水質(11月)

11月21日採水
☆水温: 2.1℃
☆pH: 7.2
☆COD: 2.2mg/l
(水質悪化の指標)
☆ヒ素: 未検出

編集後記

肌突き刺さる様な寒さが辛い今日この頃ですが、冬は澄んだ空気の中で眺める景色がとても綺麗ですよ。新年まであと少し。初日の出を四十四田から見るのもお勧めです。(小)